

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について
(2025年10月 検針分)

2025年5月 ～ 2025年7月 のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。
なお、2025年10月分(9月使用・10月検針分)のガス料金には、政府支援を踏まえた値引き「電気・ガス料負担軽減支援事業」が反映されています。

●平均原料価格

	単位	2025年4月 ～ 2025年6月	2025年5月 ～ 2025年7月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	86,950	85,670	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	84,690	81,820	
平均原料価格	円/トン	87,210	85,850	46,100

平均原料価格＝LNG平均価格×0.9541＋LPG平均価格×0.0502 (10円未満端数四捨五入)

原料価格変動額

=

平均原料価格

-

基準平均原料価格

(平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき)

=

85,850

-

46,100

=

39,700

円/トン

(100円未満端数切捨て)

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金

=

(基準単位料金

+

0.084×原料価格変動額÷100円×(1+消費税率))

-

8.0円

※1

(小数点第3位以下の端数切捨て)

※1:政府支援で8.0円/m³(税込)が値引きされます。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2025年10月 検針分 調整単位料金 ※3	調整額 (B)－(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	222.65	251.33	28.68
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	163.59	192.27	28.68

	単位	(A) 2025年9月 ※2	(B) 2025年10月 ※3	(B)－(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	250.62	251.33	0.71
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	191.56	192.27	0.71

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

2025年10月 検針分の単位料金は、2025年9月 検針分 に比べて、1m³(45MJ)当り
0.71 円(消費税込)、標準家庭(26m³)では月額 18 円の調整を行うこととなりました。

1ヶ月分使用量(m ³)	(A) 2025年9月 ※2	(B) 2025年10月 ※3	影響額 (B)－(A)
26	7,151	7,169	18

計算式・・・基本料金(税込)＋調整単位料金(税込)×使用量 (1円未満の端数は切り捨て)

※2: 政府支援を踏まえた10.0円/m³(税込)の値引きがされています。
※3: 政府支援を踏まえた8.0円/m³(税込)の値引きがされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金負担軽減支援事業」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp)